

第 3 回 日アセアン交通大臣会合
2005年11月18日 ラオス ビエンチャン

共同報道ステートメント(仮訳)

1. 我々、日本とアセアンの交通大臣は、平成17年11月18日、ラオスのビエンチャンにおいて、日本の北側一雄国土交通大臣とラオス国の Bouathong Vonglokhom 通信運輸郵政建設大臣を共同議長として「第3回日アセアン交通大臣会合」を開催した。
2. 我々は日アセアン交通連携の下に実施されている21の共同プロジェクトの大きな進展を喜ばしく思う。これら21の共同プロジェクトは、交通セキュリティや安全、都市交通の発展や船員政策の協力という分野、効率的で持続的な交通サービスに必要な技術的ノウハウやテクノロジーを移転する分野などの様々な分野において、人及び組織の能力向上に大いに貢献してきた。我々はこれら共同プロジェクトを迅速かつ確実に実施することを確認した。
3. 貿易と投資を支える基盤である物流の重要性を認識し、我々は、日アセアン地域における物流サービス及びインフラの改善・促進に取り組んでいくための「日アセアン物流改善計画」を採択した。また、我々は、アセアン地域内の航空輸送量の増大に対応するとともに、航空輸送の安全性向上を図るため、次世代航空保安システムの整備を促進していく「アセアン次世代航空保安システム整備共通行動計画」を採択した。3年にわたる実りある日アセアン交通連携の具体的かつ顕著な成果であるこれら二つのイニシアチブの実施状況については、今後の会合において次官級から我々に報告されることになる。
4. 我々は、日アセアンの交通政策及びプロジェクト協力に関する一層の情報共有及び普及に資することが期待される「日アセアン交通情報プラットフォームプロジェクト」の進展を賞賛した。
5. 我々は、2006年第2四半期に日本において「第4回 日アセアン交通政策ワークショップ」を開催するという日本の提案を歓迎した。
6. アセアン各国の交通大臣は、アセアンに対する日本の支援、特に、加盟国間の開発格差の是正、経済統合の推進とアセアン経済共同体の構築に向けたビジョンの実現に関するアセアンへの支援について、日本に感謝の意を表した。
7. 我々は、本会議の開催に尽力頂いたラオス政府に感謝するとともに、2006年にタイ国で次回会合を開催することに合意した。

日 ASEAN 交通大臣会合出席者リスト

- (1) Dato Paduka Yusoff Abd Hamid ブルネイ国 運輸通信副大臣
- (2) Mr. Sun Chanthol カンボジア国 公共事業・運輸大臣
- (3) Mr. Wendy Aritenang インドネシア国 運輸通信省次官
- (4) Mr. Kazuo Kitagawa 日本 国土交通大臣
- (5) Mr. Bouathong Vongloklam ラオス国 通信運輸郵政建設大臣
- (6) Dato Sri Chan Kong Choy マレーシア国 運輸大臣
- (7) Maj. Gen. Thein Swe ミャンマー国 運輸大臣
- (8) Mr. Ricardo E. Alfonso フィリピン国 運輸通信省次官
- (9) Mr. Yeo Cheow Tong シンガポール国 運輸大臣
- (10) Mr. Mahidol Chantrangkurn タイ国 運輸副大臣
- (11) Mr. Dao Dinh Binh ベトナム国 運輸大臣
- (12) Dr. Worapot Manupipatpong ASEAN 事務局 財政・統合支援局長

日 ASEAN 交通連携プロジェクトリスト

【交通円滑化】

- (1) 物流プロジェクト

【航空】

- (2) 次世代航空保安システム
- (3) 航空セキュリティプロジェクト
- (4) 空港調査プロジェクト

【海上交通】

- (5) 船員政策フォーラム
- (6) 海事セキュリティプログラム
- (7) クルーズ振興プログラム
- (8) 高速海上輸送ネットワーク
- (9) メガフロート普及推進プロジェクト
- (10) 港湾技術共同研究プロジェクト
- (11) コーストガード設立協力

【陸上交通】

- (12) 公共交通 IC カードの導入・普及
- (13) ITS 推進
- (14) 安全で環境にやさしい自動車プロジェクト
- (15) 道路標識の調和
- (16) 鉄道再生事業
- (17) 都市公共交通政策フレームワーク
- (18) 地球温暖化ガス削減プロジェクト (C D M 検討プロジェクト)
- (19) 交通安全プロジェクト

【その他】

- (20) 交通政策行政官研修プログラム
- (21) 交通情報プラットフォームプロジェクト